

書籍のご紹介

【病原真菌と真菌症 改訂4版】

著者 帝京大学名誉教授 山口英世



発行所：株式会社 南山堂

〒113-0034

東京都文京区湯島4丁目1-11

電話：編集(03)5689-7850

営業(03)5689-7855

定価：本体4,900円＋税

昨年11月、(株)南山堂から『病原真菌と真菌症 改訂4版』が発行されました。

本書の初版が刊行されたのは1999年10月。当時、帝京大学医真菌研究センター長を務める山口英世先生ならではの広い知見をもって、病原真菌・真菌症にかかわる膨大な情報が総合的でありながらもコンパクトにまとめられました。

以来、本書の発行に至るまでの8年に亘り、病原真菌学は驚くべき勢いで発展の一途を辿り、幾度も改訂が繰り返されてきました。改訂2版(2003年4月)では、新しい情報に加え、一層の理解を得るために編集に工夫が施され、さらに医真菌学の歴史についての解説が加えられました(この辺りも医真菌学の領域を広げ、探究心旺盛に調査・研究を深めておられる山口先生の書物の特色です。長いご経験をエッセイ風にまとめられた『真菌(かび)万華鏡』(南山堂)もまた大変興味深く貴重な資料です)。また、改訂第3版(2005年10月)では、ゲノム解析の発展による最新の知見と、新たに開発された抗真菌薬の紹介が加えられました。

この度、改訂3版からおよそ2年という短い期

間にて、さらに改訂版を発刊される理由として、「医真菌学の多くの分野で研究にますます拍車がかかり、有益な新発見、データ、エビデンスなどが従来を上回る勢いで増え続けている」こと、加えて、「新規抗真菌薬製剤がようやく臨床導入を果し、しかもこれらの薬剤については高リスク患者に対する経験的治療が事実上承認されるなど、深在性真菌症の治療戦略に大きな変更を迫る事態が生じたこと」が理由としてあげられています(「 」内は本書の“改訂4版の序”より引用)。

このように、収録内容のますますの充実により、診断の現場におられる専門家にとって有用な情報が満載されていること、学生にも分かりやすいように解説されていること、膨大な量の情報でありながらコンパクトにまとめられていること、さらに、表紙を含め、貴重な真菌の写真が惜しみなく収録されていること等が本書の特長です。ぜひお手元に本書を置かれ、日々のご研究、お仕事への参考にされることをお勧めいたします。

モダンメディア編集室